

平成26年度事業報告

(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

〒604-8483 京都市中京区西ノ京南上合町6-4

公益社団法人 京都府医薬品登録販売者協会

TEL (075)-841-6760

FAX (075)-811-1821

平成26年度事業報告

1、公益目的事業1（生涯学習研修会事業）

登録販売者の資質及び職能の向上に関する事業

1、第一回研修会

キャンパスプラザ京都

5月22日（木） 基準講習会（B講座1・B講座2）

受講者 229名（会員163名、一般66名）

生涯学習研修会のB講座として

B講座 「生涯学習研修会の意義と目的」

講師 厚生労働省医薬食品局総務課・医薬情報室長

薬学博士 中井 清人様

B講座 第1講座「薬事法関係法規・制度・医薬品の適正使用安全対策」

講師 京都府保健福祉部薬務課副課長

下村 公隆様

B講座 第2講座「リスク区分等があった医薬品」

講師 京都市保健福祉局生活衛生課薬務係長

大原 隆 様

A講座 第1講座

テーマ 「水虫」

講師 興和新薬（株）

学術研修部課長

薬剤師 山口 克己様

2、第二回研修会

キャンパスプラザ京都

7月26日（土）

受講者 229名（会員148名、一般81名）

A講座 第2講座 テーマ「胃痛及び腹痛（便通異常を伴わない）」

講師 興和新薬（株）

学術研修部

薬剤師 林 繁保 様

A講座 第3講座 テーマ「痛みを主訴としない胃の症状」

講師 太田胃散（株）

研究開発部長

薬剤師 吉江 紀明様

3、第三回研修会

キャンパスプラザ京都

9月18日（木） 全国統一薬事講習会（B講座3・B講座4）

受講者 215名（会員161名、一般54名）

B講座 第3講座「薬事関係法規他」

講師 京都府保健福祉部薬務課副課長

下村 公隆様

B講座 第4講座「危険ドラッグ」

講師 京都市保健福祉局生活衛生課薬務係長

大原 隆 様

A講座 第4講座 テーマ「救急救命法」

講師 京都市消防局安全救急部

指導係長

清川 智弘様

4、第四回研修会

キャンパスプラザ京都

11月27日（木）

受講者 220名（会員163名、一般57名）

A講座 第5講座 テーマ 「漢方製剤」

講師 ジェイピーエス製薬（株）開発部 江良 恒夫様

A講座 第6講座 テーマ「倦怠感・疲労・栄養不足による諸症状」

講師 興和新薬（株）

学術研修部課長

薬剤師 山口 克己様

2、公益目的事業2

- (1) 店舗の自主点検、巡回指導による医薬品の有効性、安全性の確認事業
9月1日(木)～9月30日(土)

平成26年度の自主点検は、店舗管理者及び店舗従事登録者を含め店舗の設備、医薬品等の管理状況を自主的に調査し、府民にとって安心安全な医薬品供給者たるよう資格者全員が意識向上に努めることを指導し、すべての会員に自主点検表の提出を義務付けた。また、点検表については京都府薬務課指導のもと作成し、点検結果の報告、改善点の協議など京都府と連携して指導を実施している。

<自主点検表提出者>

店舗管理者 104名(京都府32名、京都市72名)

店舗従事登録者 84名(京都府31名、京都市48名、県外5名)

<自主点検表未提出者>

店舗管理者 5名(京都府2名、京都市3名)

店舗従事登録者 14名(京都府5名、京都市9名)

- (2) 麻薬・覚せい剤・大麻等薬物乱用防止「薬と健康の週間」

6・26ヤング街頭キャンペーン

麻薬・覚せい剤撲滅キャンペーン「ダメ・ゼッタイ」普及運動

6月28日(土)

毎年行なってきた「ダメ・ゼッタイ」普及運動はボーイウカウト・ガールスカウトや大学生、高校生の皆さんと一緒に、市民の方や観光で来られた方達にもパンフレットとティッシュペーパーを渡しながら薬物の恐ろしさを訴えました。25年以上続けてきた運動ですが、危険ドラッグを含め、薬物依存者が減っていないのが現状です、少しでも薬物依存者が少なくなる様今後も取組みます。

参加者 21名 四条河原町

- (3) 11月2日 平成26年度 きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会
一麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会一

基調講演で「危険ドラッグ依存症」現場からの報告と題して

京都府立洛南病院 川畑俊貴先生の講演があった。

参加者 14名 京都産業会館8F シルクホール

- (4) 医薬品適正使用普及及び啓発事業

1、京都府薬剤師会、薬業団体連合会等と連携し、京都府の行う「薬と健康の週間」行事に積極的に参加し、府民に正しい薬の使い方と健康の知識を普及啓発することに努めた。

2、10月17日(木) セルフメデケーションハンドブック2014(日本OTC医薬品協会)を全会員に郵送、各会員店頭にて活用する。

- (5) 優良医薬品等の普及、及び流通の適正化事業

医薬品等の取り扱い、その他薬事に関する情報の収集

近畿地区医薬品登録販売者協会の皆さんと常に連携を取り、11月6日

(木)近畿ブロック会を大阪府薬種商會館において、近畿2府4県の会長、副会長、研修委員長が集まり近況について意見交換を行った。

- (6) 医薬品等の販売姿勢の適正化の促進

京都府薬剤師会、京都府医薬品小売商業組合と常に連携を取り、販売姿勢の適正化に関して意見交換した。

3、公益目的事業3

薬草園整備事業及び京都府委託事業「薬草に親しむ会」の開催
「薬草に親しむ会」は多くの府民の方に参加いただき、銀閣寺横の八神社から大文字山を得て如意が嶽をトレッキング、府の推奨される花と緑、歩こう運動の趣旨に添い「薬草に親しむ会」を5月、10月、の2回実施、本年で20年目になる（府よりの委託事業）

(1) 5月6日（火） 第99回「薬草に親しむ会」

当日は薬草の天ぷらと健康茶（中島生薬）を参加者全員に提供する。

天ぷら材料：こしあぶら、ワサビの葉、どくだみの葉、よもぎ、山ウド、みつ葉、わらび、ぜんまい、たけのこ、（大好評でした）

林間学習「薬草に親しむ会」 「果実（種子）と薬用植物」

同志社女子大学薬学部特任教授 小西 天二先生

参加者 67名

(2) 10月5日（日） 第100回「薬草に親しむ会」記念講演会

午後1時～4時30分

キャンパスプラザ京都

講演 (1)「身近な植物」と「くすり」

講師 同志社女子大学薬学部特任教授

小西 天二先生

講演 (2)「健康茶とチョロギ」

講師 「薬草と健康づくりの会」

代表 森 隆治先生

参加者 173名

4 内部研修 (1) 平成26年度 女性部研修会

平成27年2月22日（日）午前11時～午後2時

参加者 26名 グランヴィア京都ホテル

講演 「漢方と生薬」 漢方医学の基礎知識

講師 同志社女子大学薬学部特任教授

小西 天二先生

(2) 薬草・生薬研修会

1、10月5日（日）薬草に親しむ会100回記念講演会

講演 「身近な植物」と「くすり」及び「健康茶とチョロギ」

講師 同志社女子大学薬学部特任教授

小西 天二先生

講師 薬草と健康づくりの会

代表 森 隆治先生

参加者 会員 22名

2、11月27日（木）第四回研修会 (5) 講座「漢方製剤」

参加者（会員） 117名

上記2講座を薬草・生薬研修会に充てる

5 献血に関する事業（外部協力事業）

7月26日（土） JR京都駅前

献血受付者 40名

献血者（400ml） 32名

生涯学習研修会（キャンパスプラザ京都）開催日に合わせて献血事業をJR京都駅前にて協会会員他、一般の人にも協力していただき開催した。

- 6 全日本医薬品登録販売者協会総会（総会事業）
- (1) 5月21日（水） 東京都全薬協会館に於いて開催
 畑 忠夫会長、川端 鎮代議員出席
 薬事法の改正が6月に行われる、問題点は（1）ネット販売の開始
 （2）登録販売者の受験資格が変わる事の報告があった。
- (2) 京都府医薬品登録販売者協会総会（総会事業）
 5月22日（木） 定時総会 キャンパスプラザ京都
 議長 沼田清一（中京支部）
 議事録署名人 米田宗一（東山支部）、西田信夫（中京支部）
 会員総数 231名 出席者数（委任状含む） 176名
- 1 一号議案 事業報告 川端鎮副会長 平成25年度事業報告書に基づいて説明した。
- 2 二号議案 決算報告 木尾昭文会計担当常務理事 平成25年度決算報告書に基づいて説明報告した。
- 3 監査報告 山内光治監事は平成25年4月26日 畑忠夫会長、木尾昭文会計担当常務理事、京都中央税理士法人事務所 関本高志先生立会いの下 監査を行った結果公正であったとの報告があった。
 一号議案、二号議案、まとめて審議する旨、議長提案があり二案とも承認された。
- 7 其の他の事業
- 1 「会報」の発行 平成27年1月に「京薬協」を発行した。
 「会員通信」第17号4月28日、第18号6月23日、第20号8月25日、第21号10月25日、第22号27年1月22日、第23号3月31日、年間6回発行した
- 2 新年大会 平成27年1月10日（土） グランヴィア京都ホテル
 参加者 55名
- 3 「店舗賠償責任保険」118名加入、「店舗賠償勤務者保険」32名加入、